



道新青葉中央販売所だより

発行元：(株)道新販売センター 青葉中央販売所

〒004-0021 厚別区青葉町6丁目1-33 ☎0120-881-365 FAX891-3486

営業時間 平日：9時～20時 日祭日：9時～12時

2019/ 10/5
土曜日

厚別アラ歩き

#25 小野幌⑪ 先史遺跡

厚別区厚別東3条2丁目に「厚別東緑地」という小緑地があります(図1)。ここは札幌市の埋蔵文化財包蔵地(いわゆる遺跡)です。「S153遺跡」といいます。縄文時代早期から続縄文、擦文時代にかけての土壌墓(どこうぼ)が774基、縄文中期の竪穴住居跡が1件、発見されたそうです(注1)。図2(注2)に写る穴が土壌墓とみられます。土壌墓というのは、遺体を穴に掘って埋めたところです。

「縄文時代早期から擦文時代にかけて」を年数に換算すると、縄文早8,000-6,000年前、擦文時代は7世紀から12、3世紀までですから、6,000年から9,000年という長い年月になります。数千年もの間、古代人がずっと同じ場所に死者の亡骸を葬ってきたことに私は驚きました(注3)。

S153遺跡の場所を色別補標高図で見えます(図3、10m以下から5mごとに7段階で色分け)。黒い□で囲ったところが遺跡です。

野津幌川と小野津幌川の間舌状台地の尾根に位置しています。小高いところで、地形的に安定していたのではないのでしょうか。縄文海進時(注4)も水に浸からなかったようです。

(地域史研究者 杉浦正人)

注1:『さっぽろ文庫90 古代に遊ぶ』1999年、p.71

注2:札幌市教育委員会『札幌市文化財調査報告書X』1976年から

注3:前掲『さっぽろ文庫90 古代に遊ぶ』によれば、この土壌墓の多くは続縄文時代後半という。古代人は、いわゆる住居域とは別に、この地を墓域としてとらえていたらしい。

注4:約8,000～7,000年前(縄文時代早期)から6,000年前(同前期)にかけて、気候の温暖化により海水面が上昇し、石狩平野の奥深くまで内湾が入り込んでいた。



図1:厚別東緑地



図2:S153遺跡(土壌墓)



図3:色別標高図

道新 青葉中央販売所は献血活動を応援しています

命を救うボランティア献血バスへ行こう!



★みなさまの血液は、
誰かのいのちに繋がります★

毎月、ご近所に献血バスがやってきます

受付時間	献血会場
10/13(日) 9:30~11:30 13:00~16:30	西友厚別店 厚別西4条6丁目700-126
10/23(水) 9:30~12:00	厚別警察署 厚別中央2条4丁目

～A型・O型・AB型の不足に非常に困っています～

～新さっぽろ献血ルームのご案内～

◇厚別中央2-5 Duo(デュオ) 地下1階
◇受付時間 ①10:00～13:00 ②14:00～18:00



★休憩スペースにはクッキーなどお菓子をご用意しております。また、キッズスペースも充実! 安心して献血いただけます。

※①北海道赤十字センターHPより転載 ※②献血バスの進行予定は変更になる場合がございます。直近の予定は北海道赤十字センターHPにてご確認ください。
<https://www.bs.jrc.or.jp/hkd/hokkaido/>

厚別区のみなさ～ん

ぼく達と「青葉中央公園」を 綺麗にしませんか～?



～お子さん・お孫さんの為、安心して遊べる公園にしましょう!～



◇今年も「青葉中央公園」を清掃します。ご参加いただいた方には、お飲み物をお子様にはお菓子も用意しています。

参加ご希望の方は当販売所までご連絡下さい。当日参加も大歓迎です!

【日時】 2019年10月20日(日) AM9:00～(約1時間程度の予定)
集合時間はAM8:50
【集合場所】 厚別区青葉町5丁目「青葉中央公園」
【参加締切】 2019年10月18日(金)まで

※10月20日(日)雨天の場合は、参加される皆様に当日AM8:00頃からご連絡いたします。個人情報当販売所において適切に管理させていただきます。

ごみ袋・火ばさみ・軍手などは当販売所でご用意いたします!



北海道新聞のキャラクター
ぷんちゃん

お問い合わせは
青葉中央販売所
フリーダイヤル:0120-881-365